



### ◇小集団発表会◇

赤田工業では、社員全員が経営理念に参画する為に、小集団活動を5つのグループに分かれて月1回活動を行っています。弊社では経営社員、経営幹部、経営役員と名刺にのせておりますが、これは皆で経営に携わるという考えからで、小集団活動はこの考えに繋がっております。

2/24に1年間活動してきた内容を報告する発表会が行われました。私のグループは経営理念のうち『時流に合わせ会社も社員も共に改革すること』を軸に、9人で活動しています。活動の内容としては3つあります。

- 1つ目は、『今月の心がけ』を毎月発表しています。この心がけは毎日の朝礼で唱和しています。
  - 2つ目は、月に2回『サンクスニュース』を発行しています。これは、地域や社会などの気になる情報を社員で共有できるように社内に掲示しています。
  - 3つ目は、ペットボトルのキャップ集めを行っています。町の商工会の方の協力のもと、集まったキャップは発展途上国へのワクチンの支援活動に役立てられています。昨年は13,520個のキャップが集まり、ワクチンに換算すると16.9本分でした。
- これからも、会社・地域に貢献していけるように努めていきたいと思っております。



### ●会社活動紹介●

赤田工業では社員全員が毎月1件以上仕事の改善を考えるという取り組み行っております。「K6活動」という実施報告書を提出しています。「K6」とは、改善・向上・節約・協力・結果・工夫のことです。今回はその中から2件ご紹介いたします。

#### ①生産技術課 K・Sさん

**改善内容**  
材料を手配する際に、先行して作業を進めてもらう優先順位を明確にした一覧表を作成した。

**改善前の内容**  
毎回注文リストを作り直し、確認していました。  
**改善後の内容**  
リピート時の部材リストを作成したことで、手間も省くことが出来た。材料を手配する担当も、発注する部材の把握がしやすくなり、そのリストをそのまま使用して材料屋さんへ注文出来るようになりました。

リストを作成する時間**6分32秒→0秒**になり、時間短縮になりました。

#### ②品質管理課 N課長

**改善内容**  
バフ面のレール幅を測定する治具を作成し、時間の短縮をした。

**改善前の内容**  
レール幅12.0±0.5mmを確認する際に、ノギスを使用して測定していましたが、製品が大きい為全周5320mmを測定するのに時間がかかっていました。  
**改善後の内容**  
測定ミゾ幅の公差に合わせた専用のピンゲージを3種類(Φ11.5/Φ12.5/Φ12.6)作成しました。ピンゲージを作成したことにより、レール幅内を全周ゲージで確認できるようになり、検査の時間も短縮することが出来ました。また、ノギスで測定するよりも品質向上につながりました。

**検査時間** 1台当たり8分→1台当たり3分になり**5分の短縮**になりました。  
レール幅のR部分の寸法確認が容易に出来るようになりました。

### ◇理念活動◇

毎月、3つの理念グループで1ヶ月の品質テーマ、安全標語、日々の心掛けを考えています。

- トライアングルチーム 品質テーマ「手仕上げ時の工具の状態を確認しましょう」
- フレンドリーチーム 安全標語「初心に帰ってもう一度左右の確認をしましょう」
- サンクスチーム 心掛け「労働災害に常に用心しましょう」

### 平成30年度 新入社員紹介

今年度は1名の新入社員が入社しました。  
よろしくお願いいたします！



**板金課**

ひらせ けんしん  
**平瀬 研心**

**出身地**：大町市  
**誕生日**：1999年12月6日  
**趣味**：釣り・野球  
**目標**：1級技能士になる



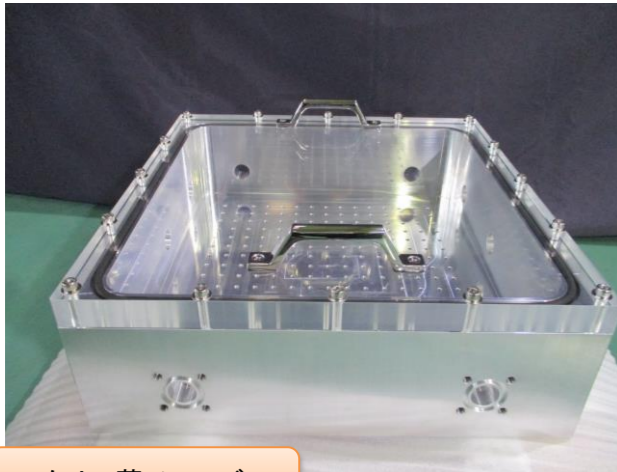
入社式の様子



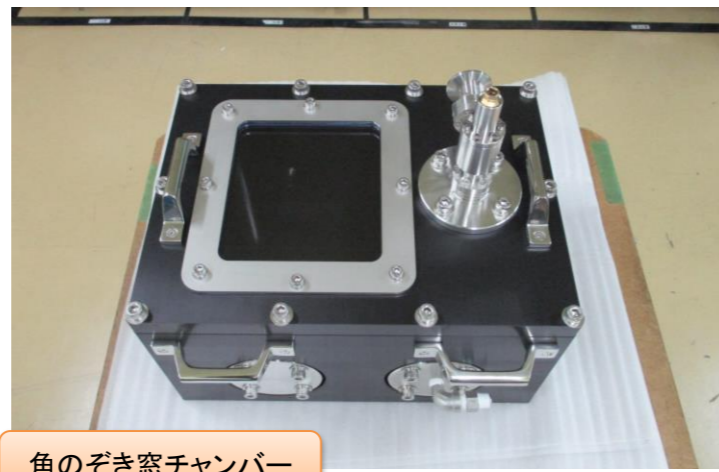
## ●自社製品の紹介●

多くののぞき窓付き真空チャンバーを製作・納品しました。  
四角い窓や、蓋が全面アクリル板などの製作にも対応いたします。

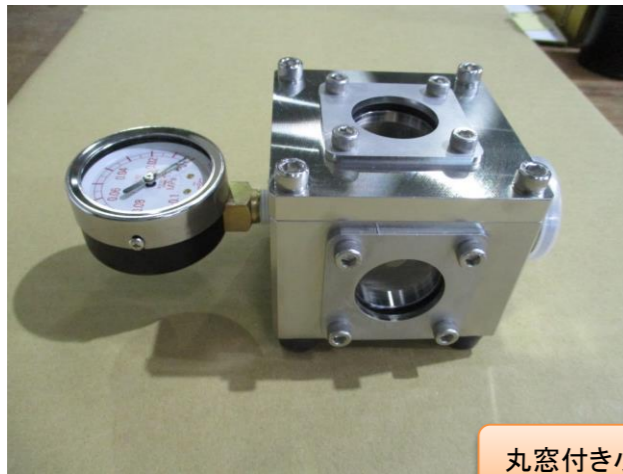
チャンバー以外にも、特殊なタンクも作成しましたので、製品の写真を掲載します。



アクリル蓋チャンバー



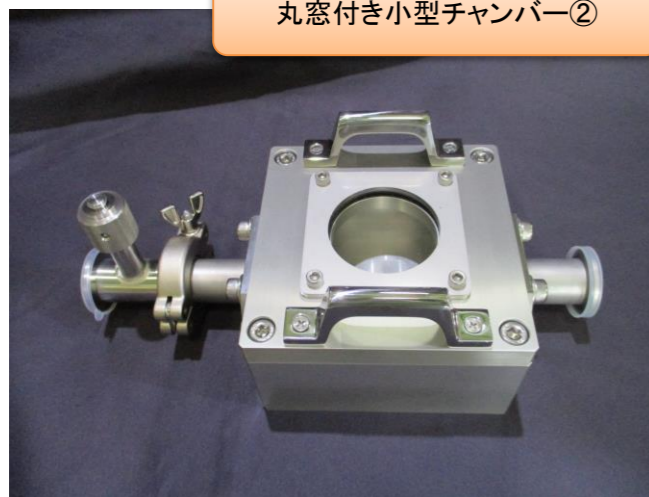
角のぞき窓チャンバー



丸窓付き小型チャンバー①



丸窓付き小型チャンバー②



特殊タンク

## ◇池工版デュアルシステム

前回3月号で紹介した池田工業高校デュアルシステムが、今年度4月26日よりスタートしました。受け入れ企業は12団体、実習参加生徒総勢28名中、弊社での受け入れ生徒は3名です。

昨年度までのデュアルシステムでは、小型水力発電装置に取り組んでいましたが、今年度から3年間は、池田工業高校創立100周年に向けての、記念製作に取り組む事となります。記念事業では、中央線を走っている特急あずさの1/20モデルをデュアルシステムを通して、学校と参画企業が協力して作り上げる事となります。3年間に渡る大きなプロジェクトです。生徒さんにとっては良い経験と思い出になることと思います。

右の写真は、本年度第一回目の活動の様子で、3年間の長期計画と今年度の詳細計画を立てている所です。池工版デュアルシステムの活動に関しましても、定期的に紹介していきたいと思っております。



特急あずさ

第一回目の実習



池工生A:自分たちが満足できるような特急あずさの模型を一生懸命製作します。

池工生B:僕は電気・情報システム科なのでわからないことが多く大変ですが、デュアルシステムを通し多くの事を学んでいきたいと思います。

池工生C:自分は機械科なので、あまり電氣的な事がわからないので、3人で力を合わせて頑張ります。

赤田工業(株)  
長野県北安曇郡池田町大字会染6108-75  
TEL:0261-62-2235 FAX:0261-62-9071  
E-Mail: info@akada.jp URL: http://www.akada.jp

(シフ通信をメールにてご希望の際は、上記アドレスへご連絡  
お願い致します。)

編集者: 平林・高橋・林・清沢

### ☆営業からの一言☆

お見積り依頼の際には、納期回答を先にご連絡いたします。希望納期に合うようでしたら、お見積りさせていただきますので、お断りの時にはお声がけ下さい。